

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 4 月 19 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の消防署立合いでの避難訓練を実施しているが地域住民の訓練参加の実現が出来ていない。	避難訓練の際、地域住民にも訓練への参加をしていただき、協力体制を築く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会長に運営推進会への参加を打診する。</li> <li>・運営推進会にて災害時における地域との協力体制について話し合う時間を増やし、体制構築を目指す。</li> <li>・地域住民の都合に合わせて避難訓練を実施する。</li> </ul>	12ヶ月
2	1	理念を両ユニット、事務所に掲示しているが、見る機会が少なく職員間での理念の共有が不十分である。	職員全体で理念の共有を行い、理念をケアに活かしていけるよう実践につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会で理念の確認、理念をケアに活かしているかを話し合う場を作る。</li> <li>・朝礼等で理念の唱和を行い、職員間で理念の意識付けを行いケアに活かしていく。</li> </ul>	12ヶ月
3	23	聞き取りが難しい利用者に関しては意向の把握、確認が十分ではない	聞き取りが難しい利用者に関しても意向の確認ができるよう対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族にも意向の確認を行うと共に、声掛けにはゆっくりと話しかけ、ジェスチャー等も交える。また、表情等にも注意して観察をし、意向の把握に努める。</li> </ul>	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月